

G-jo企画第△弾！

Plan for 写ガール

～プロとは違う視点のカメラ女子たちへ～



立命館大学
土井 里佳子

企画サマリー

現状

- 女性ファンが増えているが、女性ファンを対象にした企画で収入を見込めるものが少ない
- カメラ女子という富裕層のチケット購入ルートが正規ではない

提案

- カメラ女子たちに、選手を近くで撮影する環境を提供すること

具体案

- 写ガールシートの設置
- 巨人主催地方試合観戦ツアーの開催

効果

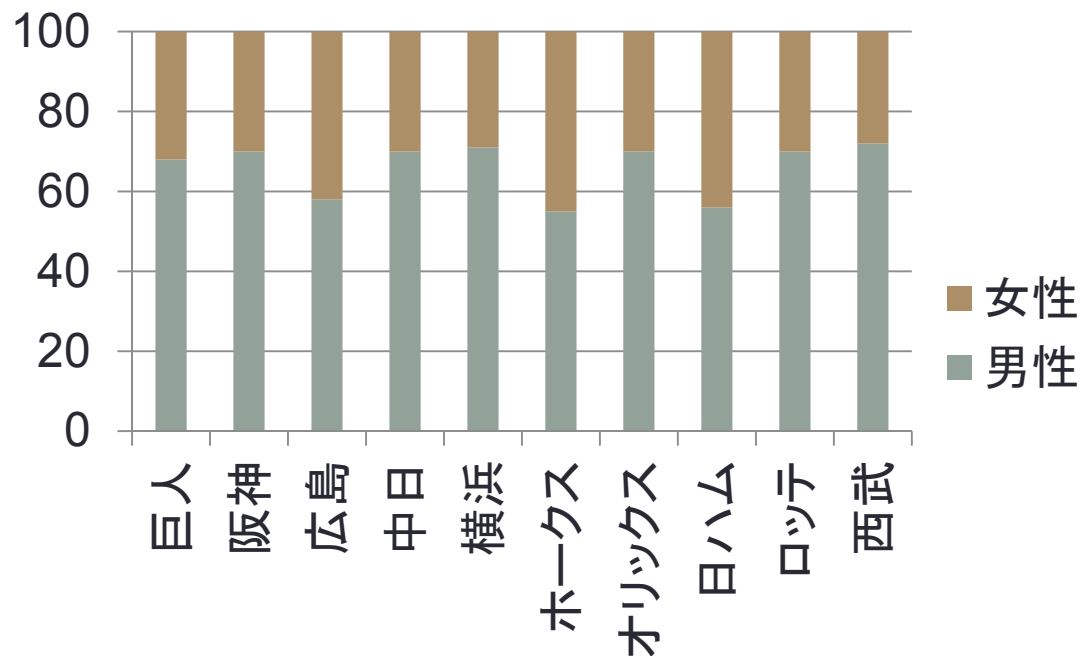
- 富裕層の女性ファンからの収入が見込める
- ファンが選手の新たな表情を知ることができ、新規ファンの獲得・グッズ収入のUPが見込める
- 地方主催試合の観客動員数UPと地方のPRをすることが出来る
- プロ野球にプロ野球観戦の新たな楽しみ方が広がることで、プロ野球界全体のブランド価値を高めることに繋がる。

はじめに

選択テーマ: 高価格・高付加価値サービスの提供

【プロ野球界の現状】

女性ファンの割合が非常に増えている。



女性ファンを
対象とした企画を
増やしていく
必要がある

図1 11球団のファン男女割合

※NHK「クローズアップ現代」特集より
※ヤクルトは非公開
※ファンクラブのデータからの割合

【富裕層の定義】

球場に多く見かけるカメラを持った女性ファンの姿に注目。
彼女たちにインタビュー型アンケートを試みた。



質問①

「カメラ(+レンズ)の値段を教えてください」

平均12.5万円

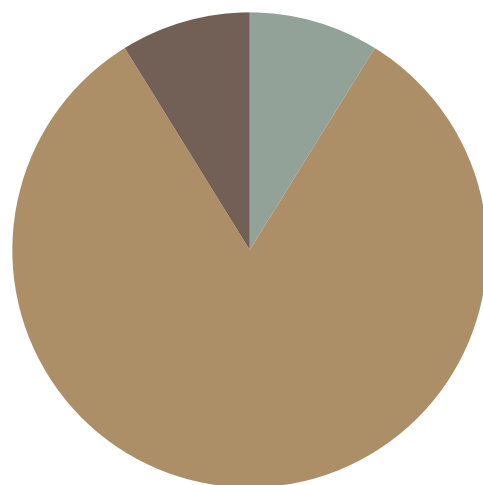
※場所: 東京ドーム
※日時: 2014/10/12
※回答人数: 34人
※年齢: 平均26.7歳

※購入当時の値段



質問②

「購入するチケットの座席種類を教えてください」



- エキサイトシート
- 指定席S
- その他

試合前の練習で
写真を撮れるから！

ベンチ上は得点後の
選手の表情が
よく撮れるから！

好きな投手のイニング間の
キャッチボールが
撮影出来るから！



試合中のプレー写真というよりは、試合前・試合後などの
選手の表情に撮影の重点を置くカメラ女子がほとんどである。

以上から、

- ・高価なカメラを持参し、
- ・選手のより良い写真を撮影するために、
高価なチケットを購入する

【カメラ女子】

を「富裕層」と定義付けた。

※アンケート結果は、
あくまでその人数での範囲のものであり、
参考程度である

現状と戦略的視点

【現状①】現在巨人にある女性ファンを対象にした企画

- ・Girls' Giants Seat

(チケット代金)3900円 × (席数)約320席 × (試合数)19試合
＝約2370万円 の収入

- ・OLデー

- ・学生レディースデー

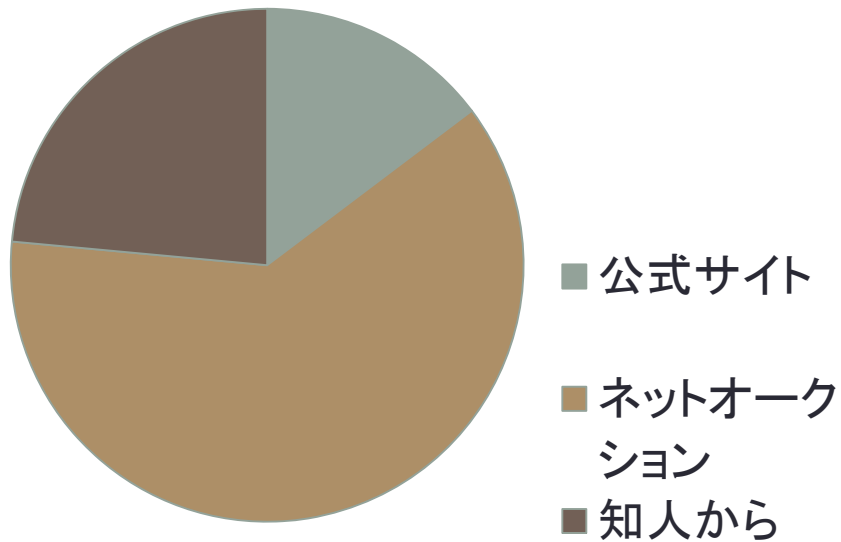
無料のため、収入なし

【戦略的視点①】女性ファンのための企画はあるものの、収入額としては少ない現状があるため、収入源を得るように富裕層に向けての企画が必要である。

【現状②】カメラ女子のチケット購入ルート

質問「普段どのようにしてチケットを購入しますか？」

※対象は既出のカメラ女子たち



【戦略的視点②】

選手の表情をより近くで撮影するために、非正規ルートでチケットを購入する人は多い。巨人軍正規ルートのチケットを用意する必要がある。

【戦略的視点のまとめ】

- ①富裕層の女性ファン(カメラ女子)に向けての企画が必要
- ②巨人軍正規ルートのチケットが必要

以上から、

カメラ女子たちに、
選手を近くで撮影する環境を提供すること

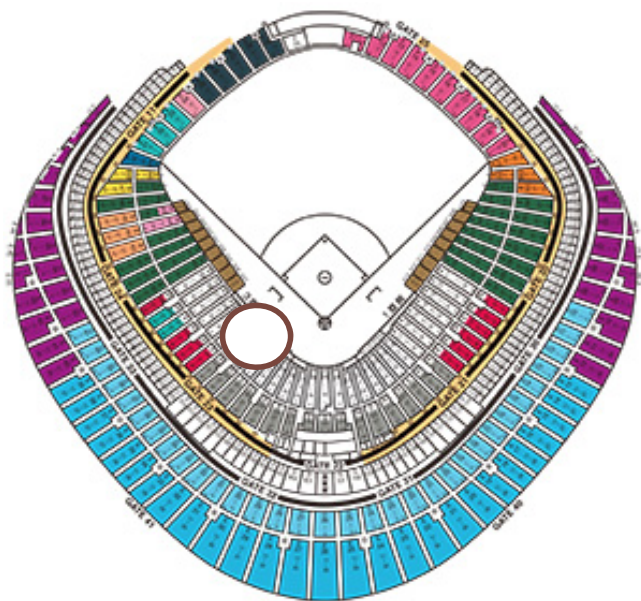


を提案する。

提案内容

具体案①: 写ガールシートの設置

東京ドームにカメラ女子専用のシートを設置する。



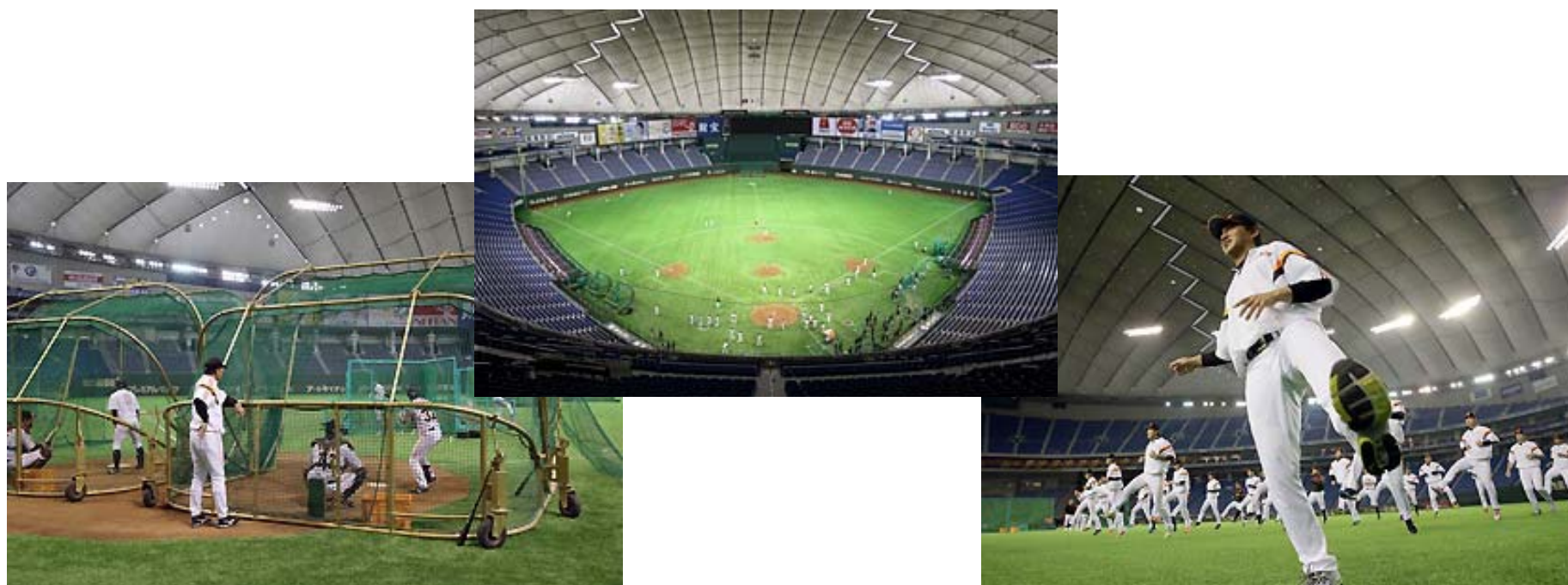
☆3塁側ベンチ上1列
→1塁側の巨人選手たちの表情がよく見えるため。

☆限定19席、30000円
→プレミアムな特典内容のため。

【豪華特典内容】

①試合前練習を最初から最後まで見学出来る

→ホームでの練習は開場前に行われているため、ファンクラブ特典などを除いて、一般のファンが試合前練習を見る機会はなく、ここでの撮影機会は貴重なものとなる



②試合に勝利した場合、グラウンドに降りて選手を撮影出来る
→ヒーローインタビューの撮影はもちろんのこと、
試合終了後のファンへの挨拶、ベンチ裏に戻る選手の
撮影も行うことが出来る



③その日撮影した写真を公式サイトで総選挙！

→カメラ女子の試合後の楽しみは撮影した写真をSNSにアップロードして、仲間と共有することである。それをより大きな規模で行うため、その日のベストショットを提出してもらい、公式サイトに掲載し、ファンに投票してもらう。

エントリー写真



笠原将生投手

- Aさん撮影
- コメント: いい表情が撮れました！

投票



小林誠司選手と寺内崇幸選手

- Bさん撮影
- コメント: ベンチのふたりを激写♪

投票



片岡治大選手

- Cさん撮影
- コメント: 取材の合間のヤスさん♡♡

投票

見事、No1写真に選ばれたカメラ女子には・・・

①投票結果発表当日の公式サイトとメルマガで表彰

②G-FANに受賞写真とインタビュー紹介

③次回来場時に、そのファンのMy HEROの選手に
好きなポーズをリクエストし、撮影させてもらえる権利get



などなど、盛りだくさん♪

具体案②: 巨人主催地方試合観戦ツアーの開催

巨人主催地方試合を行う地方をカメラ女子がリポートする。

東京ドームだけではなく、地方に訪れるカメラ女子を増やす仕組み

【内容】

- ・訪れた地方の名所を回り、撮影しながら、球場へ向かう。
- ・その地にゆかりのある選手にそこでの思い出をインタビューする。
- ・後日、撮影した写真やインタビューをもとに地方試合をリポート。
⇒地方公式HPと球団HPに掲載



地方のPRに！

効果 ♡

①これまで大きな収入源ではなかった女性ファンへの企画を富裕層の女性ファンを対象に行うことで、利益が生まれる。

②カメラ女子の写真を見たファンが選手の新たな表情を発見することができ、新規ファンの獲得、またそれに伴ってグッズの売り上げがUPする。

③地方とカメラ女子を結びつけることで、地方球場での収入UPはもちろんのこと、地方のPRをすることが出来る。

④どの球団に置き換えても適応出来るため、プロ野球観戦の新たな楽しみ方が広がることで、プロ野球が今以上に魅力的な娯楽として、プロ野球界全体のブランド価値を高めることに繋がる。



参考文献・Webサイト

・原田宗彦『スポーツ産業論』 2011年 杏林書院

・読売巨人軍公式ホームページ

<http://www.giants.jp/top.html>

・価格.com

<http://kakaku.com/>

・東京カメラガールズ

<http://www.camera-girls.net/>

・東京ドームシティ公式サイト

<http://www.tokyo-dome.co.jp/>

※ここで使用した写真は巨人軍公式サイトの写真、もしくは自分で撮影した写真である。

謝辞

この度は、私たち大学生にとって、
素晴らしい経験を与えていただいたことに
心から感謝致します。

この企画を貴社球団の活躍に
少しでも貢献することが出来れば幸いです。
今後の貴社、読売巨人軍の発展と御活躍を
心より期待しております。
この度は誠にありがとうございました。

立命館大学
土井里佳子